

ドキュメントスキャナー導入事例

三重ブラザー精機株式会社様

修理工程管理表をスキャンし、
バーコードユーティリティで管理

製造



事業
内容

各種プリンター、通信カラオケ、家庭用
マシンなど、ブラザー製品の製造・修理

導入
目的

修理工程管理表の電子化により
文書管理の業務効率化を実現

導入
機種

タッチパネル・有線LAN標準搭載
高速ネットワークスキャナー ADS-3600W

■会社概要

設立	1976年11月29日
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役社長 土屋 道雄
従業員数	103名
本社	三重県多気郡明和町大字斎宮字東野 1480
電話番号	0596-52-2811
FAX番号	0596-52-2105

紙ベースの修理工程管理表をADS-3600Wで電子化、 ファイル管理の自動化により業務効率を大幅アップ!

! ADS-3600W導入の背景

修理工程管理表を
紙文書で保管、迅速な
お客様対応が課題に。

- ブラザー製品の修理担当
- 紙文書は3ヵ月後に廃棄
- 問合せへの対応が課題に

ブラザー製の各種プリンター等の製造・修理を行う三重ブラザー精機様では、2020年12月に、ブラザーのドキュメントスキャナー「ADS-3600W」と、文書管理アプリ「バーコードユーティリティ」を導入しました。以前は修理・検査内容を記録した修理工程管理表を紙文書で保管していましたが、個人情報保護のため規定で3ヵ月後に廃棄。そのため、お客様からの問合せに対して修理内容が分からない、文書を探す手間がかかり迅速な対応ができない、等の課題を抱えていました。

! ADS-3600Wを選択した理由

紙文書の電子化、
文書管理の自動化のために
スキャナーとアプリを採用。

- どこでも使える小型設計
- 圧倒的な高速スキャン
- ファイル管理を効率化

修理工程管理表の電子化はレーザー複合機でも可能でしたが、同社はコンパクト設計のADS-3600Wを選定。50枚/分の圧倒的な高速スキャンが決め手となりました。また文書管理を自動化するために、バーコードユーティリティも同時に採用。スキャンした文書ファイルを手作業でリネーム/フォルダ分けをする必要もなく、管理番号を含むバーコードをスキャンするだけで自動的に最適なファイル名とフォルダ振り分けを行い、共有サーバーに保管できるようにしました。

! ADS-3600W導入の成果

文書管理の
効率化と自動化により
迅速なお客様対応が実現。

- 毎月約5千枚を電子化
- 文書検索性が大幅向上
- 他分野での展開も予定

同社では現在、月平均5,000枚以上の修理関連紙文書をスキャン・自動保管しています。お客様からの問合せがあれば、即座に自分のPCで修理工程管理表を呼び出し、対応が可能になりました。紙文書を探す時間の削減、文書の検索性の向上、文書管理に費やす業務の効率化など、同社の生産性向上に大きく貢献しています。同社では今後、ADS-3600Wとバーコードユーティリティを他の製品分野にも拡大し、業務効率化をさらに進める予定です。

ご導入いただいた代表的機種

ADS-3600W

直感的に使えるタッチパネル液晶

タッチパネル・有線LAN標準搭載。クラウドサービス
にも対応する、高速ネットワークスキャナー。

50枚/分のスピーディーな読み取り速度

各種クラウドサービスへ直接アクセス



※製品の詳しい仕様は裏面をご覧ください。

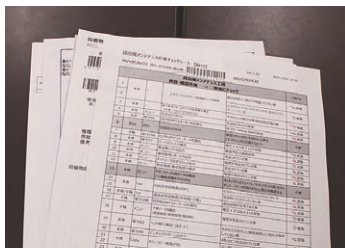
■「ADS-3600W」と「バーコードユーティリティ」による修理工程管理表の電子化・自動保管のプロセス

メンテナンス作業チェックシート

MWVBCAV77 MFC-3990DN

項目	内容	確認
1	点検	○
2	点検	○
3	点検	○
4	点検	○
5	点検	○
6	点検	○
7	点検	○
8	点検	○
9	点検	○
10	点検	○
11	点検	○
12	点検	○

※表はイメージです。



1 Excelによるバーコードの生成

同社では、1件の修理依頼につき、修理内容や検査結果を記録した資料など十数枚の文書が発生します。それらをまとめてスキャンするために、表紙になるチェックシートにExcelのバーコードコントロール機能でバーコードを生成。バーコードには固有の管理番号の数値が設定されています。

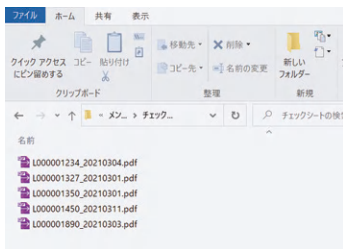


3 ADS-3600Wで管理対象文書を連続スキャン

バーコードが印刷された修理工程管理表とその他の文書を、まとめて一気にADS-3600Wでスキャン。50枚/分の高速スキャンにより、同社の1件十数枚の文書の場合、すぐにスキャンが完了します。ADS-3600Wを使用する保守担当者・検査担当者も、そのスピードに驚いているとのこと。

2 バーコード付きチェックシートを出力

生成したバーコード付きチェックシートを、レーザープリンターから出力します。バーコードが印刷されたチェックシートを表紙にすることにより、複数の修理案件の文書でも連続スキャンすることが可能。バーコードの管理番号でPDF文書を自動で分割し、共有サーバーなどに格納します。

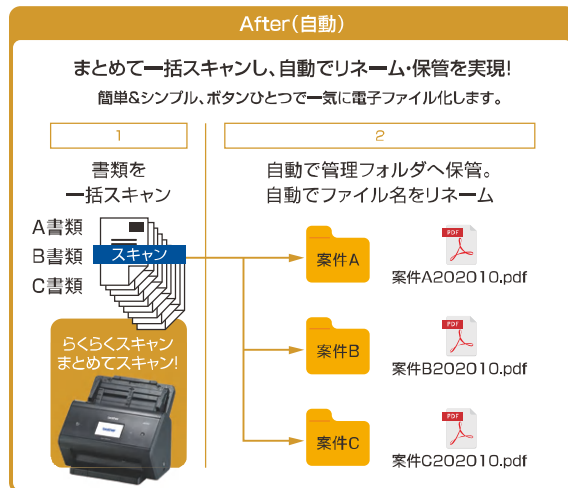
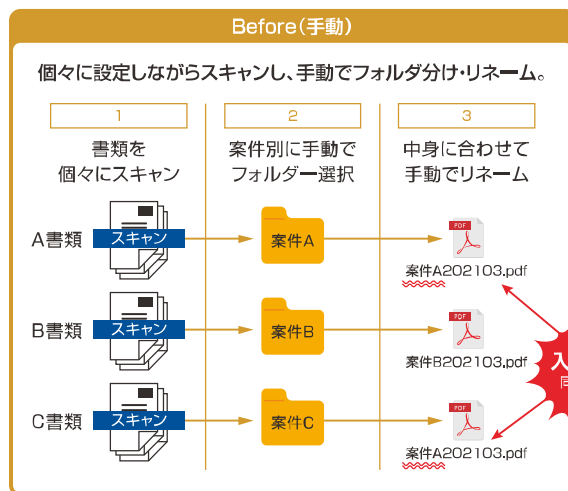


※画像はイメージです。

4 スキャンデータは共有サーバーに自動保存

スキャンされた文書ファイルは、同社の共有サーバーに自動保存され、社員個々のPCから閲覧できます。手作業によるファイル名のリネームやフォルダ分けは、一切不要。バーコード情報に基づき、自動で最適なファイル名にリネームされ、設定されたフォルダに自動振り分けされます。

■バーコードユーティリティの導入効果



※スキャンPDFファイルは、バーコードユーティリティに対応するブラザー製品を使用して作成する必要があります。

■お客様の声

作業の省力化、ミスの削減、検索性の向上など、ADS-3600Wとバーコードユーティリティは大きな成果につながりました。

三重ブラザー精機 株式会社 | 事業部サービスG マネージャー | 吉川 直樹 様



修理工程管理表を紙ベースで運用していた時は、文書を廃棄した後、修理内容や検査状態が分からなくて困っていました。また、紙文書は保管庫で管理していましたが、お客様から問合せがあると保管庫まで行き、当該ファイルを探すため、手間と時間がかかっていました。この課題を解決し、修理工程のトレーサビリティを確保するためにADS-3600Wとバーコードユーティリティを導入したのですが、大成功でした。作業の省力化、ミスの削減、検索性の向上など、大きな成果につながったと思います。運用開始から4ヶ月が経ちますが、必要な文書が自分のPCですぐに見られる効果は非常に大きいと感じます。お客様からのお問い合わせ対応も速くなり、業務全般の生産性も向上しました。今後はさらに用途を広げていきたいと考えています。

■ADS-3600Wの概要

- 読取速度/カラー:約50枚/分、モノクロ:約50枚/分
- 読取方式/自動給紙方式(ADF)、両面同時読み取り(Dual CIS)
- 光学解像度/最大600×600dpi ●ADF/50枚
- インターフェイス/有線LAN、無線LAN、USB
- 外形寸法/306(W)×258(D)×250mm(H)



■バーコードユーティリティの概要

- バーコード認識ソフト(有償)
- 自動でバーコードを読み取り、紙文書を効率よく電子化・管理するアプリケーションです。
- バーコード情報が印字された出力紙をスキャンするだけで、電子化・仕分け作業のすべてを自動で行い、業務の合理化・効率化をお手伝いします。



導入事例紹介サイト



ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>

brother

ブラザー販売株式会社

<https://www.brother.co.jp/>

〒467-8577 名古屋市長区曲代町15-1

ブラザーコールセンター

0570-200514

受付時間: 9:00~18:00(月~土)

※日曜日・祝日・当社指定休日を除きます

Eメールでのお問い合わせ一覧: <https://www.brother.co.jp/contact/mail/>

※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。

その際はホームページにてお知らせ致します。

■お問い合わせ、ご相談は、

このカタログの内容は、2021年3月現在のものです。